

ゴロあわせ合格英単Vワード 上級編電子版上巻

この本はゴロあわせ合格英単Vワード上級編電子版の上級編の上巻です。カドカワ中経出版の紙の本と内容は同じですが、イラストと発行社が異なります（カドカワ中経出版とは無関係です）。下巻が別途発行中ですのでご注意ください

V



表紙

■書名

ゴロあわせ合格英単 V ワード
上級編第1章前半全イラスト
付電子版

(ただし電子版は、カドカワ中経出版とは一切の関係はありません。)

■作者

原作 Dr.K

著作 TKO プロジェクト

◆電子書籍化に当たって

以下の点が、じっさいの紙の本(＝中経出版「ゴロあわせ合格英単 V ワード上級編」。ただし、実質的に絶版。)と、この電子書籍では異なっています。御了承ください。

なお、電子版の発行は、有限会社ネット・ファンドであり、カドカワ中経出版とは一切関係ありませんのでご注意ください。ただし、本の内容はイラストを除き、紙の本＝上級編、とほぼ同じです

1. 1 ページ1ゴロとし、全てのゴロにイラスト等を付加したため、総ページ数が大幅に増加しました。

そのため、電子書籍は、この「ゴロあわせ合格英単 V ワード上級編電子版」では、上下2巻制としました。

旧第1章と第2章を「ゴロあわせ合格英単 V ワード上級編電子版上巻」とし、同第3章と第4章を、同下巻として、発刊しました。この本は上巻です。

2. イラストは権利処理の関係から全て新しくなっています。

本ではイラストの無いものにも、電子書籍では全てにフルカラーのイラストが付いています。

3. このため、紙の本版の最終ページの目次のページは全く合っていません。収録語句の目録として御利用ください。

4. アマゾンの電子書籍の場合、**イラスト(写真含む)はダブルクリックすると、別ページで巨大化**できます。要するにイラストはサムネイルになっていますので、ダブルクリックした後、スワイプして好みの大きさでお楽しみください

い。また、フォントや文字の大きさ等もさまざまにお好みで変更できますので、最適に調整してください。

5. この PDF 版は、そのうち、上巻の第1章前半のみを収載したものです。PDF版なので、イラストはサムネイルになっていません。

◆まえがき

紙の本版の前書きと異なり、これまでの作品群は改定されていますので、以下が 2016 年現在、正しい過去作品です。

特に、KADOKAWA 中経出版からの新しい V ワードシリーズ 3 冊は 2014 年発行のもので、電子書籍もあります。(イディオム版は近日発売予定)。

また、古文、世界史もすでに、電子書籍が発行されています。

原作 Dr. K、著作 TKO プロジェクトの過去の作品群を紹介しましょう。

* KADOKAWA 中経出版刊

・『ゴロ合わせ合格英単 V ワード』シリーズ。

・① 入試基礎レベル編<=旧基本編>、

・② センター試験レベル編<=旧必修編>、

・③ 国公立・難関私大レベル<=旧ゴロで覚える V 英単語 1200>

<↑以上 3 冊はアマゾンの電子書籍ありなので、アンドロイド、 아이폰、パッド、パソコンでも読めます。なお、カドカワ中経出版の電子書籍はアマゾン以外のフォーマットにも多数対応しています。お好きな端末でご利用ください。>、

・④ 上級編(紙の本は実質的に絶版:電子書籍は上下に分けて発売しました。この本は上巻の第1章の前半です)

・⑤ 完結編(紙の本を発売中)、

・⑥ 『同英熟 Vイディオム』(現在、紙の本を発売中ですが、全面リニューアルして電子書籍を含め、発売済み。「改訂版ゴロあわせ合格英熟Vイディオムです。))。

＜↑こちらも、アマゾンの電子書籍ありなので、アンドロイド、 아이폰、パッド、パソコンでも読めます。なお、カドカワ中経出版の電子書籍はアマゾン以外のフォーマットにも多数対応を予定しています。お好きな端末でご利用ください。＞、

* 小学館スクウェア刊

・⑦ ゴロ V 入門英単語

＜↑電子書籍は上下2巻制で発売中です。アマゾンの電子書籍ありなので、アンドロイド、 아이폰、パッド、パソコンでも読めます。＞

* ブイ2ソリューション(星雲社)刊

・⑧ ゴロ V 標準英単語

＜↑アマゾンの電子書籍ありなので、アンドロイド、 아이폰、パッド、パソコンでも読めます。なお、全イラスト付き電子版＜キンドル対応＞がさらに章別に4巻に分けて、発売中です。また、PDF 版が DL マーケットから発売中です＞、

* 文英堂刊

・⑨ Dr. K の直観で覚える世界史 V 用語 600

＜↑アマゾンの電子書籍ありなので、アンドロイド、 아이폰、パッド、パソコンでも読めます。また、PDF 版が DL マーケットから発売中です＞

・⑩ Dr. K の直観で覚える日本史 V 用語 600

<↑アマゾンの電子書籍ありなので、アンドロイド、 아이폰、パッド、パソコンでも読めます。また、PDF 版が の簡略版が、DL マーケットから無料配布中です>

*** ハローケイエンターテイメント刊、ワニの本**

・⑪ Dr. K のゴロで覚える古文 V 単語 312

<↑アマゾンの電子書籍ありなので、アンドロイド、 아이폰、パッド、パソコンでも読めます。また、PDF 版が の第1章前半版が、DL マーケットから無料配布中です >

この本を含む、以上の作品群は、おカゲ様で爆発的に 売れています。

御礼申し上げます。

スマホやパッド、パソコンで読める、また、廉価なこの 電子版が、皆様のさらなるお役に立てることを切に願っ ています。

なお、**末尾に、紙の本の前書き等を掲載していますの** でご覧ください。

◆最新レベル順

なお、英語書籍の最新のレベル順は以下の通りです。

* 小学館スクウェア刊

・⑦ゴロ V 入門英単語(電子版上巻=発売済み。ただし紙の書籍もあります。紙の書籍は下記の下巻と合わせて1冊です))

↓

* 小学館スクウェア刊

・⑦ゴロ V 入門英単語(電子版下巻。)

↓

* KADOKAWA 中経出版刊

・『ゴロ合わせ合格英単Vワード』シリーズ。

・① 入試基礎レベル編<=旧基本編>、

↓

* KADOKAWA 中経出版刊

・『ゴロ合わせ合格英単Vワード』シリーズ。

・② センター試験レベル編<=旧必修編>、

↓

* KADOKAWA 中経出版刊

・『ゴロ合わせ合格英単Vワード』シリーズ。

・③ 国公立・難関私大レベル<=旧ゴロで覚える V 英単語 1200>

↓

* ブイ2ソリューション(星雲社)刊

・⑧ ゴロ V 標準英単語

※③と⑧のレベルは混在しているので、③の前半終了後、⑧の前半から学習しても問題ありません。

↓

* KADOKAWA 中経出版刊

・『ゴロ合わせ合格英単Vワード』シリーズ。

・④ 上級編

(ただし、電子版はアマゾン対応で、カドカワ中経出版の

発行ではありません。この本のことです。なお、電子版は上下巻に分かれて発売中で、この本は上巻の第1章の前半です。イラスト以外は、紙の本とほぼ内容は同じです)

↓

* KADOKAWA 中経出版刊

・『ゴロ合わせ合格英単Vワード』シリーズ。

・⑤ 完結編

アブほーんとに嫌う

abhor んとに 嫌う



■ アブフォー [æ bhoʹ:r]のヒント

アブはブンブンうるさいし、意外に大きくて結構怖い。ジクツと刺すと悲惨だし。嫌う入って君だけじゃないよ。

abhor [動]を(ひどく)嫌う

abhorrence [名]ひどく嫌うこと; 大嫌いなもの

abhorrent [形]ぞっとするほどいやな

「アブレそう」と

並んでおく

「abreast

並んで おく



■アブレスト [abre'st]のヒント

なんだかわからないがみんなが行列に並んでいたから、とりあえず自分も並んでおく。行列好きで、あぶれるのが怖い日本人の習性だ。

abreast [副] 並んで: 並行して

ああ、デブとなれば

名人に

adept なれば

名人 に



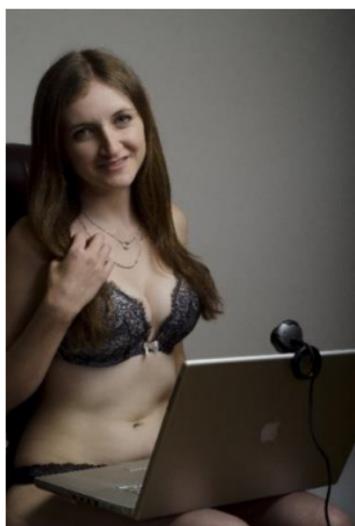
■ **アデプト** [æˈdept] のヒント

相撲レスラーの名人とは「横綱」。絶対にデブ有利だ！
すなわち、デブとなれば相撲の名人に、熟達した相撲芸の達人になれるのだ。

adept [名] **名人** [形] 熟達した

「アダルト」例とした、
品位を落とすもの

「**adulterate** した、
品位を落とす もの



■**アダルト**トレイト [adʌˈltareɪt]のヒント

例を挙げれば、いわゆる「アダルトもの」をはじめとして、世の中には品位を落とすものが多々ある。

adulterate [動](食品など)に混ぜ物をする;**の品位を落とす**

adulteration [名]混ぜ物をする事:(混ぜ物をした)粗悪品

「アヘー！」、口では
気取った娘も

「**affected** えは
気取った 娘も



■**アフェクティッド** [əfe'ktid]のヒント

普段、口では気取ったことを言っている娘も、いざ〇〇するときになれば人格が変わって「アヘアヘ」かもよ！

affected [形]影響を受けた: 病気などに冒された; 感動した; **気取った**

affection [名]愛情

営利は、無いと

仲を悪くする

alienate

仲を悪くする



■エイリエネイト [éiliane`it]のヒント

資本主義の世の中。営利はない、とわかるとみんな急に仲が悪くなる。

alienate [動]を遠ざける: **の仲を悪くする**; を譲渡する

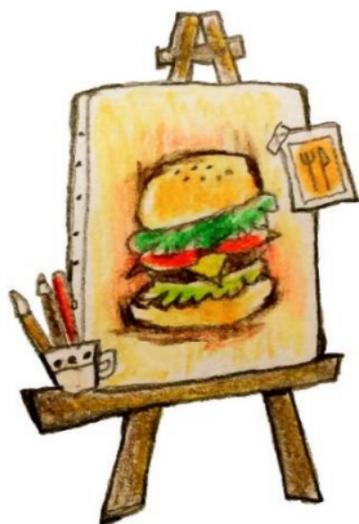
alienation [名]遠ざける(られる)こと; 疎外: 譲渡

絵、何も

書いてなく作者不明

anonym お

書いてなく 作者不明



■エナニム [ænənim]のヒント

秘密の某所に、膨大な絵画作品の隠しコレクションが。でもその絵はサインやしるしなど何も書いてなく、作者不明であった。さすが秘密のコレクション！

anonym [名] **作者不明**: 匿名: 仮名

anonymity [名] 匿名: 作者不明

anonymous [形] 匿名の; 作者不明の

「アホ！理詰めの 格言とは」

「**aphorism** えの 格言 とは」



■アフォリズム [æfərizm]のヒント

バカ、アホ。幼児相手の説教に、「情けは人のためならず」「光陰矢の如く、学成り難し」とか理詰めの格言をならべても理解できんわ！

aphorism [名]警句; **格言**

歩く、近づく

北極の白熊

arctic あづく

北極の 白熊



■アークチク [a' r ktik)のヒント

うわあ、白熊がのっしのっしと歩き、近づいてくる。ちなみに白熊って北極だからね。

arctic [形]北極の:極寒の [名]北極地方

the Arctic Circle 北極圏

「ああ理想！」と暮らし
讚える、貴族社会

「 aristocracy
讚える、 貴族社会



■ アリストクラシ [æ`rista`krəsi] のヒント

奈良・平安時代、ヴェルサイユ時代の貴族の感想。あ
あいう暮らしは確かに理想だ！

aristocracy [名] 貴族階級；上流階級；貴族社会

aristocrat [名] 貴族；貴族的な人；最高級品

「あと、楽」と魅惑する

「 **attract** 魅惑する」



■ア**トラ**クト [ətræˈkt]のヒント

僕と結婚するとあとで楽ができるよ、三食昼寝つきだよ。
これが今時の女性を魅惑する口説き文句。

attract [動]を引きつける：**を魅惑する**

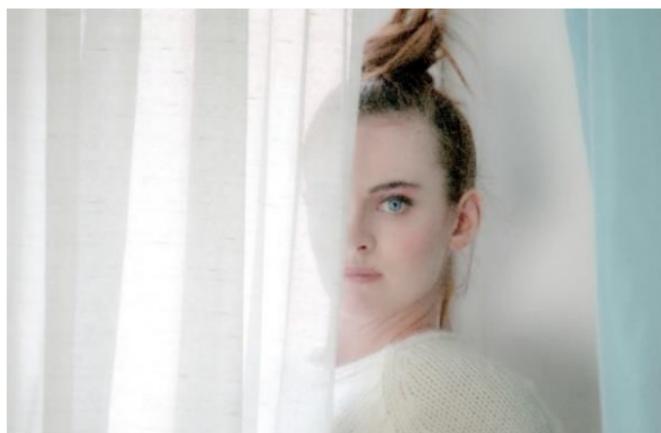
attraction [名]引きつけること：引力：魅力：ア**トラク**ション

attractive [形]人を引きつける：魅力的な

ああベールが

役に立つ

avail が 役に立つ



■アヴェイル [əve'ɪl]のヒント

ああよかった。間一髪、ベール(veil)が役に立って、私(不二子)の全裸が見られずに済んだわ。

avail [動]役に立つ:用が足りる:を益する [名]利益; 効用

of no avail ほとんど無益な

available [形]利用できる:手近にある

「あー、婆(ばあ)じゃん」

と嫌悪

「 **aversion** 」

と 嫌悪



■ アバージャン [əvəˈrʒən]のヒント

「なんだ、バアサンじゃん、バアじゃん、やだよオレ。若い娘にしてよ。なんのために金払ってんのよ、ピチピチギャルにしてよ。え、バージンのバーサン？知らねえよ、なんだよそれ。勘弁してよ」

aversion [名] 嫌悪;反感

averse [形]嫌って:反対で

場に障害なら

追放する

banish よう害なら

追放する



■ **バニシュ** [bə'niʃ] のヒント

君の存在は、われわれの集う場に障害となるかもしれない。もしそうならば追放だ！

banish [動] **を追放する**: を追い出す: を取り除く

banishment [名] 追放; 流刑; 追出し

鼻閉(びへい)ぶって

ふるまう

behave って

ふるまう



鼻水・鼻づまり

■ビヘイブ [bihéiv]のヒント

「鼻閉ぶってふるまう」とは「鼻がつまっているふりして喋る」こと。

behave [動]ふるまう; 行儀よくする; (機械などが)動く

behavior [名]ふるまい; 行儀; (機械などの)調子

behavioral [形]行動の

ベストを尽くせば
賞を授ける

bestow 尽くせば
賞 を授ける



■ベストウ [bistoˈu]のヒント

人事を尽くして天命を待つ。まずは何事にもベストを尽くすこと。結果が出なくても、「ベストを尽くしたで賞」を授与しよう。

bestow [動]を授ける:与える

美人が命令

bidding あ 命令



■ビジング [bɪdɪŋ] のヒント

「同じ命令されるのなら、美人の上司がいい。それなら女性上司でも我慢する」とか言う情けない男は多い。

bidding [名] せり; 入札: **命令**; 招待

bid [動] (競売で) 値をつける; 命令する; 招待する

(invite) [名] (せりの) 付け値: 入札 (の機会): 試み

bidder [名] せり手: 入札者

武、リードするが

出血する

bleed するが

出血する



■ブリード [blí:d]のヒント

某プロレス団体のスター選手。いつも技・武力では優位に立ったが、出血がひどくて見てられん。

bleed [動] **出血する**: 血の出るような思いをする

ブローチで、
太りすぎたのをごまかす

bloated え、

太りすぎた のをごまかす



■ブローチド [blo'utid]のヒント

1億円のブローチ(brooch)を着けて、人の視線を逸らす作戦に出た太りすぎの女優〇〇〇子。

bloated [形]太りすぎた;ふくれた;はれた;(費用などが)ふくれあがった

棒すっと出して

自慢する

boast 出して

自慢する



■ボウスト [bo'ust]のヒント

これがワシの自慢の「棒」じゃ。見事なものじゃろ。自慢したくもなるもんじゃ。

boast [動] **自慢する**: 誇る [名] 自慢: 自慢の種

ブルーずっと

消えない打撲傷

bruise っと

消えない 打撲傷



■ブルーズ [bruːz]のヒント

青あざ、ブルーのあざになって打撲が消えない。

bruise [名]打撲傷;打ち身;(果物・野菜などの)傷 [動]に打撲傷を与える;(果物など)に傷をつける

バーでうんと負担

burden と 負担



■ バーデン [bəˈr dn]のヒント

知らなかった。デート商法だったなんて。ポッタクリバーでうんと負担させられた飲み代。

burden [名] 荷物; (心の) 重荷; **負担**; 責任 [動] に重荷を負わせる

からむ人間は

悪口放題

calumny 人間は

悪口 放題



■カラムニ [kæləmni]のヒント

からむ人間はタチが悪い。もう悪口の言いたい放題。

calumny [名]中傷:悪口

堅くりズムある

大変動

cataclysm ある

大変動



■カタクリズム [kætaklizm]のヒント

自然の大変動や大地震には、正確に堅くりズムがある。
小田原地震なんかぴったり年周期だぞ！

cataclysm [名] (自然界の)大変動: (政治的・社会的)
大動乱: 大変動

cataclysmic [形]大変動の

彼、利口だが、

怒りっぽい

choleric おうだが、

怒りっぽい



■カレリク [ka'lerik]のヒント

大島ナギサかマスソエ要一か、イヤ、タケヤマか？。一応、利口とされているけど怒りっぽい。バッ、バカヤロ一！

choleric [形]短気な、怒りっぽい

暗い無地の、

不器用な娘^(こ)

clumsy の、

不器用な 娘



■クラムジ [kɫʌˈmzi]のヒント

あのねえ、ここをどこだと思ってんのよ。そんな暗い無地の服なんか着られたんじゃ、客がめいるでしょ！華やかな柄物着てらっしゃい！（ママ、新人の田舎娘にお説教。以後、霧子は化身して化ける）。

clumsy [形] 不器用な; ぶかっこうな

コース料理は

粗悪な料理

coarse 料理は

粗悪な 料理



■コース [koʻ:rs]のヒント

コース(course)料理は知識がなくても考えなくていいから楽チン。その分、店側も素人客をなめてかかり、料理も粗悪なモノになる。

coarse [形]粒が大きい;粗末な;**粗悪な**

coarsely [副]粗野に

coarsen [動]を粗野にする:粗野になる

コイン、再度

同時に起こる表

coincide

同時に起こる 表



■コインサイド [ko`uinsa`id]のヒント

数枚のコインを投げて表が出る確率は非常に低い。それが再度すべて表が同時に出てくるのは奇跡。

coincide [動]同時に起こる:一致する;合致する

coincidence [名]同時に起こること;一致

「カレー、具が
決め手」と同僚

「 **colleague** が
決め手」と 同僚



■カリーグ [ka'li:g]のヒント

カレーは具だ！ルーも大事だが好物の鶏肉、野菜、隠し味にナンプラーがベストだ。これがカレーフリークの同僚との合意点。

colleague [名] 同僚; 同業者

「殺されたい、
巨大なアレに」

「colossal えたい、
巨大な アレに」



■コロサル [kɔlə'sɪ]のヒント

ひー、ステキ！ もう殺して！ 好きにして！ 巨大な、
素晴らしい〇〇だわ。

colossal [形] 巨大な: 途方もない: すばらしい

colossus (複数形 colossi) [名] 巨像; 巨人; 巨大な物

Colosseum [名] (the をつけて) コロセウム (古代ローマ
の円形競技場)

子も出てくる

日用品バーゲン

commodity える

日用品 バーゲン



■コモデティ [koma'deti]のヒント

日用品バーゲンは「1人〇〇個」と数に制限。たくさんほしけりや家族総動員で「子供にもそれぞれ1個」。石油ショック時の買い出しでは、トイレトペーパー、洗剤などの必需品買うのに、子供もみんな動員しました。

commodity [名]商品: **日用品**: 必需品

カンペ露骨に強いる

compel お骨に

強いる



■カンペル [kəmpél]のヒント

オレよう、カンニングペーパーがないと零点になっちまうからよう、秀才のおまえがカンペを作れ。独りじゃ寂しいからおまえもカンペでカンニングしろ。

compel [動]に強いて～させる:**に強いる**

compelling [形]強制的な:有無を言わさぬ

compellingly [副]強制的に

広告と違う

嘘をでっちあげる

concoct 違う

嘘をでっちあげる



■コンコクト [kanka'kt]のヒント

広告と違う嘘をでっちあげたのを見つけたら、JAROに電話してください。公共広告機構。

concoct [動](嘘などをでっちあげる);(混ぜ合わせて食べ物を作る)

concoction [名]でっちあげること:作り話:混ぜ合わせて作ること

「完成ば、恥部
たい！」とは保守的な

「 **conservative**

たい！」とは 保守的な



■ **カンセーバチブ** [kənsə'rvətiv] のヒント

九州弁シリーズ。薩摩出身の保守党の議員、六本木の巨大ディスコの建設現場で言う。「こんな頹廢的なモンの完成ば、許しちよつたら、日本はどうなるばい！ ニッポンの恥部たい！」

conservative [形] **保守的な**: 地味な; 用心深い [名] 保守的な人

完走！連敗でも慰める

console えん敗でも

慰める



■カンソウル [kənsou'ul]のヒント

連敗だけど、完走したんだからいいじゃないか。ここはみんなで彼女を慰めよう！

console [動]を慰める:の慰めになる

consolation [名]慰め:慰めになるもの

consolatory [形]慰めの:慰問の

監査念頭に置いて
一致するように

consonant うに置いて
一致する ように



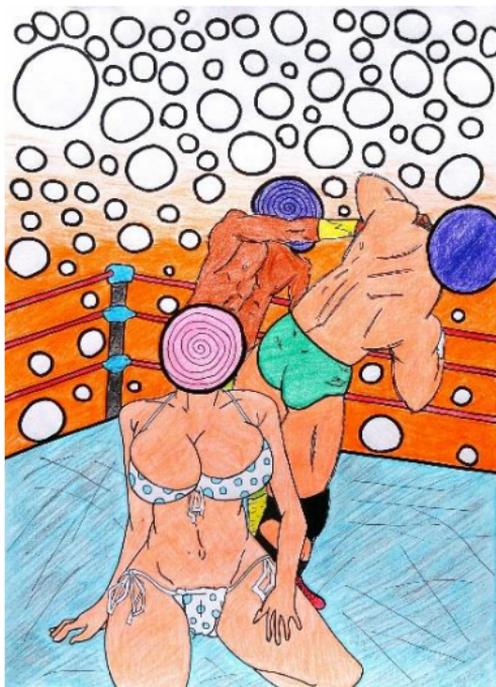
■カンサネント [ka'nsə nent]のヒント

書類と実態が一致していないと監査は通りません。普段から監査を念頭に置いて、書類が証拠書類に一致するよう注意してください。

consonant [形]一致する:調和する[名]子音

「カウンターなんすよ、
顔つき変わったの」

「**countenance** よ、
顔つき 変わったの」



■**カウンタンス** [ka'untəneɪns]のヒント

ガッツ石松です。カウンターなんすよ、カウンター、ボコボコ打ち込まれて顔つき変わったの。

countenance [名]顔:**顔つき** [動]を支持する:許す

クリーン度で

信条を試す

creed で

信条 を試す



■ク^リード [kri:d]のヒント

ただの表層的な宗教信条や主義より、実際の教えを説く者のクリーン度で人はその主義、信条を試すものだ。教祖は本当に私利私欲で信者をダマしていないか。

creed [名] 信条:教義:主義

枯れん市場は

貨幣のおかげ

currency 場は

貨幣 のおかげ



■カレンシ [kəˈrɛnsi]のヒント

貨幣経済、信用創造こそ資本主義、市場経済の要(かなめ)。市場が枯れぬのは貨幣のおかげじや。

currency [名]通貨; 貨幣:普及:流行

current [形]最新の:一般に行なわれている [名]流れ:
風潮

currently [副]現在のところ:世間一般に

「字くらい覚えろ」と

非難する

「decry 覚えろ」と

非難する



■ジクライ [dikra'i]のヒント

「ここは日本だ、アメリカじゃない。なのにお前は日本語を知らないのか！情けないから字ぐらいちゃんと覚えろ！」

decry [動]をけなす:おとしめる:を(公然と)非難する

爺(じい)、位牌

を神とする

deify を神とする



■ディーファイ [diːəfai]のヒント

じいさまは、先祖代々の御位牌を、神格化し祭っている。信心深い年寄りである。

deify [動]を神とする; 神格化する; を神聖視する

deification [名]神として祭ること: 神格化: 神聖視

抱いて、神さま♥

deity、神さま♥



■ディーエティ[diːˈeɪti]のヒント

信者は神に抱かれない。女は神と崇めるほどの男に抱かれない。男は女神のような女に抱かれない。みんな心に、抱いてほしい神がいる。

deity [名]神(god,goddess):(the Deity) (キリスト教の)神 (God): 神性: 神格

デス・ポンドに

落胆する

despond に

落胆する



■ **デイスポンド** [dispa'nd]のヒント

ポンドは死んだ。世界標準通貨だったポンドの長期低迷、暴落。基軸通貨はドルや円、ユーロ。「ポンドの死 (death pound)」にはがっかりだ。

despond [動] **落胆する**

despondency [名] 失望; 落胆: 意気消沈

despondent [形] がっかりした; しょげている

despondently [副] がっかりして

辞す構想を講演

discourse おうを

講演



■ディスコース [di'skɔ:rs]のヒント

政治家の講演は曲者だ。結構、口を滑らして舌禍事件になったりする。この日もうっかり総理が辞す構想を講演しちゃったもんだから、日本中大騒ぎさ。

discourse [名]講演:論文[動]長々と論じる

ダブらせる、

ハト派の人

dove らせる、

ハト派の人



■ダヴ [dʌˈv]のヒント

平和論者・ハト派の人の定番パターン。「今の日本は戦前の日本の姿とダブって見える。再び軍事大国化するのでは」

dove [名]ハト:かわいい人:ハト(穏健)派の人

「どれっ」ふと

下書きをのぞく

「draft

下書き をのぞく



■ドレフト [draɛft]のヒント

オラの家の設計の下書きはどんなもんだべか。どれっ、ふとのぞいてみんべー。

draft [名]草稿:下書き;選抜:ドラフト制;すき間風 [動]の草稿を書く;下書きをする:を選抜する

出す口説き文句は

夕暮れに

dusk 説き文句は

夕暮れ に



■**ダスク** [dʌˈsk]のヒント

今日の君は夕暮れの夕日のように美しくもはかない。
好きだよ。もう日が沈む。ずっとこうしていたいね。

dusk [名] **夕暮れ**; たそがれ; 薄暗がり

dusky [形] 黒ずんだ; 薄暗い; ぼんやりした

伊豆で、楽にする

ease で、楽にする



■イーズ [iːz]のヒント

伊豆で静養し、気分を楽にしてゆったり温泉にでもつかりたい。もう書くの疲れた(君も読むの疲れたでしょ)。

ease [動]を楽にする:を安心させる [名](心身の)楽なこと:くつろぎ:(経済的な)安楽

行く！ウェイター付き

赤道リゾート

equator 付き

赤道 リゾート



■イクウエイター [ikwéitar]のヒント

モルジブ、ジャカルタ、シンガポール。リッチな気分の金持ちOL、赤道下のウェイターに色目バチバチ。

equator [名](the～) **赤道**

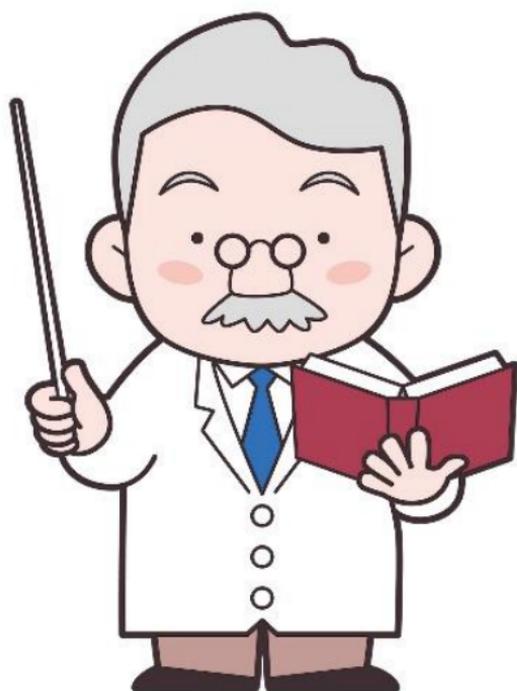
equatorial [形]赤道の；赤道付近の；酷熱の

壊疽(えそ)って理解しにくい

難解な病気

esoteric あいしにくい

難解な 病気



■エソテリック [e`sete´rik]のヒント

壊疽とは体が腐る病気です。メカニズムは難解で、理解しにくい病気です。読みにくいし。

esoteric [形]難解な:深遠な;秘密の

いかすパイ焼いたのに
賞味期限が切れる

expire いたのに賞味
期限が切れる



■イクスパイヤー [ikspa'iaer] のヒント

アタシはパイ焼き名人。せっかくいかすパイ焼いたのに賞味期限が切れちゃった。ああ、待つ女って辛いわ。

expire [動] 息を吐き出す; **期限が切れる**: 満了する

expiration [名] 息を吐き出すこと; 終結: 満了

減らしたいのは

誤った考え

fallacy たいのは

誤った考え



■ フェラシ [fæləsi]のヒント

世の中から減らしたい、駆逐したいのは誤り・誤った考え。キミたちの教義のことだよ、〇〇〇〇教！

fallacy [名]誤り,誤った考え

「昼すぎから情事って
不潔だわ！」

「**filth** ぎから情事って
不潔 だわ！」



■ フィルス [fi'ɪθ]のヒント

何よ、情事は夜するものよ。それを昼すぎからもう楽しんでるなんてイヤ！不潔だわ！

filth [名]汚物：不潔：不潔なもの

「ほう、スターを
育てるのが夢か」

「**foster** を
育てる のが夢か」



■フォスター [fo'(:)ster] のヒント

ほう、今となっては自分の果たせなかった夢を、これと見込んだ者に託すと言うのだな。明日のスターを発掘、育てあげるのが夢なのか。

foster [動](実子ではない子)を育てる;を促進する
[形](foster child)養子:(foster parent)育ての親

吠える

howl [吠える]



■ハウル [ha'ul]のヒント

howl は「ハウル」とか「ホウル」とか読まないように。正解は「ホエル」。日本語で言う「吠える」です。

howl [動]吠える:(子供が)泣きわめく:(風が)うなる
[名]遠吠え:わめき声:(風の)ヒューヒューなる音

howler [名]吠える獣:わめく人;大失敗

howling [形]吠える;わめく;すごい:とんでもない

「放る」は

「投げる」の意

「**hurl**」は

「投げる」の意



■ハール [həˈrɪl]のヒント

放る、とは投げることだ……くだらない。

hurl [動]を投げる:を浴びせかける

以後の無礼で 恥ずべき行為

ignoble いで 恥ずべき 行為



■イグノブル [igno'ubl]のヒント

確かに私、上司の誘いを断りました。それ以後の彼の無礼で恥ずべき行為の数々。とても口にできません。

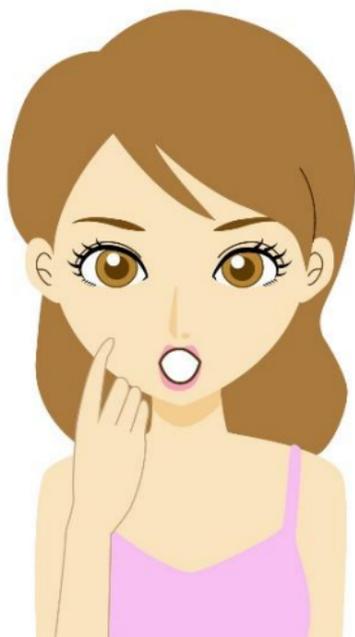
ignoble [形] **恥ずべき**

「インポあるっす」

とは衝撃

「 **impulse** 」

とは 衝撃



■インパルス [ɪmpʌls]のヒント

ええ、全然聞いてないわ。「オレ、実はインポの時があるっす」なんて。知ってたら結婚しなかったわよ。すごく衝撃だわ、ショックよ。

impulse [名]衝動: **衝撃**

インク維持、恥部を
知りたがる

inquisitive を

知りたがる



■ **インクウヰジチブ** [inkwízətiv]のヒント

インクとは、新聞記者、雑誌記者の総称。その職を長年、維持していけば、他人のネタ＝恥部を知りたがる習性が身につく。

inquisitive [形] **知りたがる**: せんさく好きの

inquisitively [副] 知りたがって

異例と言われ怒った

irate 言われ 怒った



■アイレイト [airéit]のヒント

俺は普通だ、異例じゃない。顔か、性格か、何が変なんだ。どこが異例なんだ、冗談じゃないぞ！

irate [形]怒った:腹立ちまぎれの

「じゃあ癌は

専門語で」

「jargon は

専門語 で」



■ジャーガン [dʒɑːrɡən]のヒント

「癌の告知はしないのが当病院の基本です」「それじゃあ、『癌』は『カルチ』などの専門用語を使えばいいんですね」「そうです。そうすれば患者さんにはわかりません。ゲハイムですよ」

jargon [名]専門語: (仲間だけに通じる) 特有語: 意味のわからない言葉: ちんぷんかんぷんじゃあ

労働を賞賛

laud うを 賞賛



■ロード [ləʊd]のヒント

マルクス主義、社会主義では労働価値説が基本。その思想の底流には、勤労・労働を限りなく賛美、称賛する姿勢が見られる。

laud [名]賞賛: 賛美 [動] 賞賛する

laudable [形] 賞賛に値する: あっっぱれな

laudatory [形] 賛美の: 賞賛を表す

ルーズさを憎む

loathe さを 憎む



■ ルーズ [lo' uð]のヒント

確かに彼女は美しいし賢い。気のいい女でもある。でもあのルーズ(loose)さはなんだ。時間にも約束にも半端じゃないルーズさだ。それだけは許せない、憎しみさえ覚える。

loathe [動]を憎む:をひどく嫌う

loath [形]嫌って:いやがって(unwilling)

loathing [名]嫌悪

loathsome [形]いやでたまらない;胸のむかつくような

身がやせたのが好み

meager

やせた のが好み



■ミーガー [mí:ger] のヒント

私の好みは、身がやせた女。もちろん、顔が美しいのは言うまでもない。

meager [形] やせた; 乏しい

面倒でも修理する

mend うでも

修理する



■mend [ménd]のヒント

修理は面倒だ。時間と手間と金が思ったよりずっとかかる。新品を買ったほうがメリット大だ。でも面倒でも修理する。それがポリシーだ。

mend [動]**を修理する**:を修繕する:を改善する

見知らぬ明日は、
種々雑多な日だろう

miscellaneous は、
種々雑多な 日だろう



■ミセレイニアス [mi'seléiniàs]のヒント

毎日、ゴチャゴチャにいろいろな事件が起こる。きっとまだ見知らぬ明日も、種々雑多なことが起こる日だろう。

miscellaneous [形]種々雑多な

「ノー！」って
いたずらなガキに言おう

「naughty
いたずらな ガキに言おう



■ノーチィ [noˈti]のヒント

いたずらで腕白、行儀の悪いガキどもに、甘い顔は禁物です。母性本能をくすぐるからって、毅然として「ノー！」を言わないとつけあがります。もちろん、私だってそうです。

naughty [形]腕白な:いたずらな

ネグリジェ姿は怠慢

negligence がたは

怠慢



■ネグリジェンス [néglidʒəns]のヒント

そんなにセクシーなネグリジェ。夜はいいけどもう午後4時だよ。ずっとお昼寝なんてホントに怠慢だ。昼間ぐらいいは着替えろよ。

negligence [名] **怠慢**:不注意:(怠慢による)過失

negligent [形]怠慢な:不注意な:飾らない

欧米すごい

デブの女ばかり

obese すごい

デブの 女ばかり



■オウビース [oubí:s]のヒント

欧米の金髪美人も、ちょっと年をとるとただのデブ女になってしまう。結果、欧米にはすごいデブの女ばかりだ。

obese [形]でぶの;肥満した:肉づきのいい

obesity [名]肥満

大ブス、タックルして

「邪魔！」

obstacle して

「邪魔！」



■オブスタクル [ɑˈbstəkl]のヒント

大ブスは障害物だ、邪魔なんだ！何もしてない大ブスにタックルして排除。ひどい。

obstacle [名]障害:邪魔

「おんぶすつと楽」と言う
母を邪魔する

「obstruct 言う
母を 邪魔する



■オブストラクト [əbstrʌkt]のヒント

「おんぶすると楽なんよ。外国みたいに抱えるのは、苦痛なんよ」「だめだよ、母さん。時代遅れだよ。そんなことはさせないよ。邪魔しちゃうよ」

obstruct [動]を妨げる;邪魔する

obstruction [名]妨害:障害

オーナー、面と向かって
装飾品自慢

ornament 向かって
装飾品 自慢



■オーナメント [ɔːrnəmənt]のヒント

オーナーというのはアクが強い。剥製(はくせい)、壺などの装飾品、ロレックスなどの装身具を恥ずかしげもなく面と向かって自慢する。

ornament [名]装飾品 [動]を飾る

パシッ、チクショウ！
哀れなほど叩かれ

pathetic ショウ！
哀れな ほど叩かれ



■ パセチック [pe θetik] のヒント

チッキショウ！ 思いっきり叩きやがったな。パシッとすごい音がしたぞ。もう悲しいやら哀れやら……。

pathetic [形] 哀れな

パー、シビアだけど

頑張る

persevere だけど

頑張る



■ パーシビア [pəˈrseɪvɪər] のヒント

ポックンはパー。パーにとっては世の中は常にシビア、キビシイ。でも頑張るもん。

persevere [動] 我慢強くやり通す : **頑張る**

笛いずれ鳴る段階

phase れ鳴る 段階



■フェイズ [féiz]のヒント

ロスタイムでもう、「笛いずれ鳴る段階だ！」なんて油断していると、サッカーのワールドカップみたいに逆転負けてことになるんだよ。

phase [名]段階:期間;様相

「ニューもうないや」と
肺炎見過ごす

「**pneumonia** と
肺炎 見過ごす



■ニューモウニア [n(j)u:mo'unia]のヒント

「もうすっかり治癒した、新しい病変はない」と思ったら、肺炎を見逃していた。カリニ肺炎、大葉性肺炎など見過ごすことが多い。

pneumonia [名]肺炎

プレー狩(か)りは、すごく
根拠の不十分な

precarious ごく

根拠の不十分な



■プレケアリアス [prikéə riəs]のヒント

危ない国家では「〇〇狩り」が横行する。赤狩り、魔女狩り、悪書狩り、エッチなプレー狩り。ほとんどは非常に法的、道徳的根拠が不十分なまま行なう。

precarious [形]不確かな; **根拠の不十分な**: あやふやなプレーし、伝統ある先例守る

プレーし、伝統ある
先例を守る

precedent うある
先例 守る



■プレジデント [présidənt]のヒント

伝統の巨人は優勝が義務。この伝統ある先例を守るため、〇〇 や××は老骨に鞭打ちプレーするのだった。

precedent [名]先例

preceding [形]先行する:前述の

precede [動]に先立つ

【目次】等

この目次は、「紙の本」版の内容をそのまま御参考として、当時の記録的に記載してあります。この電子書籍とは掲載単語や順番はほぼ同一ですが、ページは無関係です！

【A】

abash	222
abate	222
abdicate	156
abhor	22
abide	156
abominate	222
abreast	22
abridge	223
acquiesce	223
acquire	84
acquit	157
adapt	84
adept	23
adjourn	157
admonish	223
adulterate	23
adversity	85
affected	23
affiliate	157
agenda	85
aggravate	158
aggregate	224
agile	224
alienate	24
allay	225

allege	85
alloy	86
allude	158
ally	86
alongside	86
amend	87
amity	87
animosity	225
annihilate	159
anonym	24
antagonist	88
aphorism	24
archaeology	88
arctic	25
arid	225
arjstocracy	25
array	159
articulate	226
ascribe	89
ash	89
assassinate	160
attract	26
audacity	226
augur	227
authentic	160
avail	26
aversion	27

【B】

bachelor	90
ban	90
banish	27
banter	227

beckon	90
beguile	228
behave	27
besiege	161
bestow	28
bidding	28
blackout	161
bland	228
blasphemy	229
blatant	162
bleed	29
bloated	29
blot	91
boast	30
brazen	229
bribe	91
bribery	162
bruise	30
bud	92
bully	163
burden	31
butt	229

【C】

callous	230
calumny	31
candid	163
cardiac	164
cataclysm	32
censure	92
chaste	230
choleric	32
chronic	93

citadel	230
cite	93
client	93
clumsy	32
coalition	164
coarse	33
cohere	231
coincide	33
colleague	31
colossal	34
combustion	164
comely	231
commence	94
commodity	35
compatible	94
compel	35
compulsive	165
concoct	36
conducive	232
confiscate	232
conjure	232
consecutive	165
conservative	36
console	37
consonant	37
conspire	94
constraint	95
contaminate	95
convene	166
convict	233
countenance	37
counterfeit	166
coy	233

cram	96
creed	38
cringe	234
culminate	167
currenc	38

【D】

daub	234
dearth	234
debase	235
decadence	167
decree	96
decry	38
defile	235
degrade	167
deify	39
dejty	39
delectable	236
delinquent	168
demeanor	236
demolish	168
denounce	96
deploy	169
derision	237
derogate	169
despond	40
destitution	169
detain	97
deviate	170
devoutly	170
dexterity	171
diffident	237
digest	97

dingy	238
dip	98
dire	238
discord	98
discourse	40
disdain	239
disorder	99
dissent	239
docile	99
doleful	240
donate	100
donkey	100
dormant	240
dove	40
draft	41
duel	171
duke	100
dusk	41
dwindle	172
dynasty	240

【E】

ease	42
edible	101
emancipate	101
emit	101
enact	102
engross	102
engulf	241
enmity	241
entice	241
equator	42
errand	103

esoteric	43
evoke	172
excursion	103
exempt	173
exhort	242
expertise	173
expire	43
extort	174
extravagance	104
exult	242

【F】

fabricate	174
fake	175
fallacy	43
fathom	243
ferment	175
ferocity	243
fetch	104
filth	44
flea	176
foe	176
forbear	104
forfeit	244
forge	176
forgo	244
formula	105
fortitude	177
fortress	244
fossil	105
foster	44
fragile	106
fraud	177

fret	245
frigid	245
fringe	177
frugal	178
fugitive	245
fund	106
furnace	107

【G】

gag	246
gale	107
gallant	108
gallop	108
galvanize	246
gargle	178
garner	247
gene	108
genteel	247
germinate	247
glutton	248
gourmet	179
graze	109
gregarious	179
grove	109
grudge	180

【H】

haggard	248
hallow	248
hamper	180
haul	109
havoc	181
haze	181

heathen	249
heave	182
hectic	182
heresy	249
heresy	250
hermit	110
hideous	110
hoist	183
homage	110
hospitality	110
hostage	183
howl	45
hug	184
hurl	45

【I】

ignite	184
ignoble	45
immaculate	250
immerse	251
imminent	185
immunity	185
impair	251
impede	186
impel	111
impertinent	252
implicate	186
imposing	252
impulse	46
inaugurate	187
incentive	111
incumbent	187
incur	187

indict	188
indolent	253
inert	253
infection	112
infringe	188
ingenuous	189
iniquity	253
inquisitive	46
inscrutable	254
insolent	254
insomnia	189
insulate	112
interim	255
intoxicate	113
intrigue	190
invincible	255
invoke	255
irate	47
itinerary	190

【J】

jail	113
jargon	47
jeer	256
jeopardize	256
jest	114
jubilant	257
judicious	191
jury	114

【K】

kerosene	191
kidney	192

kindle ····· 115

【L】

lad ····· 115

latent ····· 192

laud ····· 48

lava ····· 192

lavish ····· 193

legible ····· 193

lenient ····· 194

lethal ····· 194

lever ····· 116

loaf ····· 116

loath ····· 257

loathe ····· 48

lure ····· 117

lurk ····· 258

【M】

mackerel ····· 195

magistrate ····· 117

malady ····· 258

mandatory ····· 195

maneuver ····· 196

mar ····· 117

marsh ····· 118

martial ····· 196

martyrdom ····· 197

massacre ····· 197

meager ····· 49

meddle ····· 118

meek ····· 119

menace ····· 119

mend	49
mercantile	258
merger	198
mess	119
mingle	120
miscellaneous	50
misdemeanor	198
miser	259
misgiving	259
mitigate	120
moan	120
moat	198
molecule	121
molest	259
muse	121
mute	121
myriad	122

【N】

nap	122
naughty	50
negligence	51
nomadic	199
numb	199
nun	123
nursing	200
nutrition	123

【O】

oath	124
obese	51
obituary	200
oblivion	260

obstacle	52
obstruct	52
odious	260
omen	201
ominous	261
orchard	124
ordinance	201
ornament	53
orphan	125
outrage	125
outskirts	126
overt	202

【P】

pact	202
palate	126
pane	127
panel	127
pang	128
paradox	128
paramount	261
parish	129
partake	129
paste	129
pathetic	53
paw	130
pedestrian	130
peek	203
penitence	203
pension	131
pensive	262
perennial	262
pernicious	263

persevere ·····54
pert ·····263
pertinent ·····131
peruse ·····263
pervade ·····132
petal ·····204
petition ·····132
phase ·····54
physiology ·····133
placid ·····204
plea ·····133
plunder ·····264
pneumonia ·····54
poll ·····134
pompous ·····264
posterity ·····134
poultry ·····205
precarious ·····55
precaution ·····135
precedent ·····55
precoculous ·····265
predatory ·····265
predecessor ·····55
predominant ···205
prestige ·····56
presumptuous ···56
prevalence ·····135
prodigal ·····266
profuse ·····266
prolific ·····267
promulgate ·····206
pronounce ·····58
prostrate ·····267

prudent ······58
psychology ······59
pursuit ······59

【Q】

quaint ······135
quell ······206
queue ······206

【R】

racket ······136
rally ······136
rampant ······207
ranch ······137
range ······60
ransack ······267
ratify ······207
rebuke ······137
reciprocal ······138
redeem ······268
redundant ······138
reference ······60
refute ······139
regal ······208
rein ······139
reinforce ······60
reiterate ······208
reiteration ······268
relent ······269
relic ······139
religion ······61
renegade ······61
renown ······62

reparation	209
repent	140
replete	269
reprimand	269
reprisal	62
reprove	270
repulse	209
respite	270
restitution	63
retard	270
retrieve	210
revere	271
revoke	271
rhetoric	210
ridicule	63
rigid	63
rigorous	271
rip	140
rust	141

【S】

sagacity	272
salient	272
sanction	210
sanguine	273
sarcasm	273
sardonic	273
saucer	141
savant	64
scanty	64
scar	141
scoff	142
scrape	142

scripture	142
sculpture	65
scurry	274
seclude	211
sedentary	274
segregation	211
senate	143
servile	275
sever	65
shabby	66
shatter	212
sheer	66
shepherd	67
shrewd	67
siege	67
sincere	68
sinister	275
sip	143
skeptical	68
slam	69
slander	275
slant	144
sly	144
smear	212
snare	145
snob	145
snug	145
sob	69
sojourn	276
solicit	213
somber	276
sophisticated	70
sophomore	146

sordid	277
souvenir	146
spurious	277
spurn	278
stagnant	213
stain	147
stale	70
steer	70
stifle	214
stolid	71
stray	147
strenuous	71
stubborn	71
sturdy	278
subsidy	148
subsist	279
successor	72
sue	214
suicide	72
suit	72
sulky	279
sultry	280
sumptuous	280
surgeon	73
surly	280
surplus	73
swarm	74
sympathy	74
synonym	214

【T】

tail	148
tap	149

tedium	75
tenure	75
testimony	76
thorn	149
thrift	215
thrive	150
tickle	150
tilt	215
tin	151
toxic	151
transparent	76
trash	77
treachery	77
treaty	77
tumult	152
turbulent	216

【U】

unanimous	152
uncanny	281
upshot	281

【V】

vacate	78
veer	216
vehement	153
velocity	78
venal	79
vender	217
verbal	79
vestige	281
vice-	80
vicissitude	282

vigil	282
vilify	80
vindicate	283
vocation	81
vogue	81
volatile	217
vulgar	153

【W】

waive	81
wallet	153
wander	82
wanton	283
ward	154
warranty	218
wary	218
waterproof	219
well-off	219
wrath	220
wreath	220
wretched	82

【Y】

yawn	154
yearn	82

【Z】

zenith	220
--------	-----

〔編者紹介〕

TKO プロジェクト

東大、慶大(医)出身で、所属が非公然の日本最強の頭脳集団(詳細は「はじめに」参照)。全国模試で数十万人中、1～2桁の順位を維持した有志の集まり。世界が求める頭脳の結集であるため、通常は必ずしも受験界・教育界には残らない。今回は本書のため、特別プロジェクトを組んだ。なお、TKOはテクニカルノックアウト(ダウンもさせてもらえないワンサイドゲームを見かねたレフェリーストップによる勝利)でもある。試験もTKOで圧勝しよう。& Thank you, Dr. K.

著書

「ゴロあわせ合格英単Vワード」(基本・必修・上級・完結編)

「ゴロあわせ合格英熟Vイディオム」(以上、中経出版)

「Dr. K のゴロで覚える古文V単語」(KKベストセラーズ)

1995年11月24日第1刷発行

2007年7月25日第9刷発行

ゴロあわせ合格英単Vワード・上級編

編者 TKOプロジェクト

【↓以下は、1995年初版時からの、「紙の本」版の最終ページの内容をそのまま御参考として、当時の記録的に記載してあります。この電子書籍とは無関係です！】

発行者 杉本 惇

発行所 中経出版

〒102

東京都千代田区麴町3の2 相互麴町第一ビル

電話 03(3262)0371 (営業代表)

03(3262)2124 (編集代表)

FAX 03(3262)6855

振替 00110-7-86836

乱丁本・落丁本はお取替え致します。

版下フォレスト 印刷／恵友社 製本／三森製本所

c1995 TKO project, Printed in Japan.

ISBN978-4-8061-0871-9 C7082

【ゴロあわせ合格英単Vワード上級編】旧版より。

■著者からのメッセージ

この本を手にとった君。

おめでとう。

運命の女神は君に微笑んだ。勝利の美酒は君のものだ。この本を読みおえた時の君は、もう以前の君とは違う。英語へのコンプレックス、単語学習へのプレッシャー、ストレスとはこれでおさらばだ。「楽しく、ゲラゲラ笑って、いつのまにやら英語を得意科目にする」——まかせなさい！

以下、この本の特徴を示そう。

1. 発掘本である(秘密めいているだろう。詳しくは「はじめに」で)
2. 原作者が受験界にはかつていなかったほどスゴイ人物だ(受験史上、最強かも)
3. 面白くて遊んでる気分、まるで少年ジャンプか別マカ
4. ストレス、プレッシャーなし。何度でも楽しく繰り返せる
5. 忘れない
6. 復習が早い
7. すでに出ている必修編、本書・上級編に加え、基礎編、最難語編(仮題)(注:こののち出版の完結編のこと)も登場するので、この方法で最後まで(どんなレベルでも)つき合える
8. 語呂はきっかけ。語呂を忘れても単語の意味はしっかり記憶できる
9. 単語の選択がきわめて的確。前半は大学受験に難しすぎず易しすぎずのベスト単語集。出題実績を解析し、さまざまな他単語集でもよく出ると定評のある、適度な難易度の単語ばかり。

後半は「英語を得点源とする」「一流大学に合格する」

ために必要な難語が入っている。もちろん出題実績も豊富な「攻め」を意識した「決め手」単語だ

10. 単語数は見出し語 602、関連語・派生語を含め 1018 と充実

11. 自分が記憶しているかどうかのチェックが楽, しかもはっきりわかる

12. ちょっとエッチ

13. かなり「くだらない」(だから好き)

14. (14 番は今回も秘密)

15. 全体のレイアウトが素晴らしく, 視覚に訴える。頭が忘れても目が覚えている

16. イラストがステキ

17. ヒントに愛情が湧いてくる

18. お手頃な価格

19. 2色刷りがうれしい

20. 受験勉強って実は娯楽だったんだ, と思いかねない

21. 恋がしたくなる

22. 人生をなめてしまうかも(大渋滞の道格の頭上をジェットでひとつ飛びという感じ)

なにやらわけがわからなくなってきた。

詳しくは「はじめに」へ。

なお, 本書のタイトル「Vワード」のVは,

victory, visual, virtual, の他にも N vacation, violence, valid, vivid, vehement, velocity, vernal, versatile, viable, velvet, venerable, venture, veracity, verbal, verity, volume, voluntary, vibrant, vocabulary, vocation, vogue, volition, voluble.

の意味がある。

■上級編の刊行に当たって

世の中、そうまい話はない。学問に王道なし。人生、よ一く肝に銘じてくれ。世間のうそ教義に気をつけよう！

教義①「英単語はこれだけ覚えればいい」本

あの、ちょっと。勉強するのは語学ですよ。「これだけ」とかの訳ないでしょ。

そうでなくても今は「超」長文読解時代ですよ(しかも最近注釈なしだ！)。

君の知ってる単語だけ器用に採用してくれた超長文に当たるなんて、宝くじだよ。まして君たちは日本語化した外来英語だけで数千語を普段から使いこなしているんだ。必須単語が「数百」の訳がない。多ければ多いほどいい。当然だよ。

君たちは日本語の文章を読む時、知らない単語を前後関係から推測できるのか。競馬じゃないんだぜ。数学じゃないんだぜ。英語は究極的には教養そのものだ！手段を選ばず、徹底的に英単語を覚えよう！

教義②「この方法で覚えなさい」本

君は「日本語の単語をどうやって覚えたか」なんて自分でもわからないよね。

英単語はとにかく意味がわかれば勝ちだ。記憶方法なんて何でもいい。個々の英単語の歴史や語源なんかどうでもいいんです。そんなこと聞かれません。

もちろん、語呂合わせそのものなんか、最終的にきれいさっぱり忘れてくれてOK。

この本を繰り返せば、最後にはまず単語の意味が浮かんで、語呂がその後になる。

教義③「単語の力と英語の力は関係ない」本

文法は公式だ。数学だったら公式をマスターすれば、後は応用力の問題だ。

でも英語は違う。「粘り強く繰り返し単語を意識して覚えた。そしたらある日突然、飛躍的に英語がわかるようになってきた！」。これが、英語が圧倒的に得意な受験生たちの本音だ。

単語の力と英語の力はまず比例する。断言できる。不安に耐えて頑張れ、。ある日突然、視界がびっくりするほどきれいに開けてくる！

この本は「上級編」である。ただし前半は定番単語のみを慎重にセレクトした。

そういう意味では前半のレベルは必修編と変わらない。これだけでは守りの学習だ。しかしこれをクリアしないと受験「参加」資格さえ危ぶまれる。

後半は、勝負を賭けた。「抜きでるため、差をつけるため」の英単語だ。ややレベルの高い単語集で必ずお目にかかる単語だ。再三再四、出題されているにもかかわらず、受験生のマークが甘い単語だ。クリアして一気に雲の上に出てほしい。雲の下は暴風雨でも雲の上は晴れあがった素晴らしい景色だ！「英語を得点源に！」「攻めの英語を！」が目標だ。

受験勉強には「不機嫌に、しかめっ面して」「ストレスをため込んで」までやる価値はない。同じ勉強なら楽しくやろう。笑って第一志望に入ろう。 Good luck!

CONTENTS

- ・著者からのメッセージ……3
- ・上級編の刊行にあたって……5
- ・はじめに……8

見落としがちな基本単語
ポイントになる重要単語
ここで差がつくチョイ難語
けつこうキテいる難語

索引……284

本文イラスト／青木喬（紙の本）

■はじめに

【最小の労力で最大の効果を】

★「受験勝者のノウハウ」こそ最高の勉強法

受験業界にある程度の年月、関わってきた者として、残念に思うことがひとつある。

それは、「受験界には技術の伝承が皆無である」ということだ。

勉強するにあたって、どうしたら効率よく、最小の労力で最大の効果をあげられるか、そのノウハウは何か。今、志望校合格を目指す君たちは、それを必死で探っているに違いない。我々のように受験生のお手伝いをする者にとっても、それがまさしく中心の課題なのである。

ところで、昨今の駿台をはじめとした予備校が、受験界では圧倒的パワーを持っていることは自明である。あるいはまた、たとえば司法試験の若年合格者が、ほとんどLECなどの有力予備校出身者であるのも事実である。Z会などの通信添削の隆盛もまた同じであろう。

つまりあらゆる試験は以前と違って、専門家により、システムティックに解明され、最短の時間でクリアされるべく、そのコースが整備されつつあるのだ。

人間は、時とともにあらゆる分野で果てなき技術革新を求める。

受験界もまた同様なのである。

しかし、である。

いわゆる「専門家」が提供する技術は、本当に最上のものなのだろうか。

たとえば諸君も知っているような、数十万人が受ける全国規模の模擬試験。そこには常連として一桁から二桁の順位の、神業のような成績を毎回、維持している

人々の一群がある。

できることならその地位についてみたい、という羨望と憧憬、そして若干の反発。そういった複雑な思いを持って、多くの受験生は、顔も知らない彼らを見つめているであろう。

そしてその中には、灘、開成、麻布などでは何か特別な教育法がなされているに違いない、というノウハウの差への疑心暗鬼、あるいは彼ら独特の、物の見方、考え方、記憶法などがあるのだろうという興味も含まれよう。

だからこそ、彼らの合格体験記などは飛ぶように売れる。

だが、彼ら成績優秀者は、東大理Ⅰ・理Ⅲや、文Ⅰ・文Ⅱに入学した後に、再び予備校をはじめとする受験業界に戻ることはまずない。

世界的な科学者、医師、法曹人、官僚になることはあっても、東大等に入る受験の勝者は、最初から受験界へは残ろうとしないのだ。

そして彼らの大学等の受験期間中に作り上げた、「特殊だがきわめて効果的な、明らかに技術的ブレークスルーとなるような受験ノウハウ」は伝承されないのだ。実にもったいない。

現代の予備校等の各業界でも、そもそもそういった超優秀な人材の供給はない。よって、そういった技術の伝承は無理なのだ。

毎年、信じられないほどの好成績を残す、天才的な受験生がいる。「彼らのノウハウをなんとかこの受験界に残せないか」というのが私の一つの課題であった。

■本書誕生の秘密

★あらゆる受験に勝利したスーパーヒーロー出現

ところで、実はこの本ができるまでにはある物語があっ

た。

当時、東京大学を出て、微力ながら英語教育に携わっていた私。

従来 of 学習法に、若干の限界と疑問を感じはじめていた頃であった。

そんなある日、某超有名進学高校の複数の生徒が持っていた、コピーを繰り返し過ぎて、非常に読みにくくなった数百枚のコピーと出合った。

パソコンで出力された感じの古いコピーにはぎっしりと、一見、意味不明の短文と英単語が記してあった(他にも、受験界では独特の解法を記した数学——今や有名になったあの某開成高校教諭が駆使していた手法も記してあった——、物理のノートなどいろいろ。ここでは割愛)。

聞けば、受験界では10年にひとりの天才として今や伝説と化した人物が、大学受験の時に作成したものである、という。

そして、なぜか一部の超有名進学高校生の、限られた先輩後輩間で、「門外不出」として流通しているのだそうだ。

実はその中で最も注目したのは、英単語記憶法であった。

これが実に面白く、よくできている。

しかもきわめてユニークであり、独創性・創造性が著しい。

右脳、左脳、同時に使用する、天才ならではの発想としかいいようがない(この学習法の効果については後述)。

「これこそ求めていた教育の技術革新であり、ブレークスルーだ！ これを世に問うのが私の仕事だ」

こう確信した私は、さっそく有志を募り、プロジェクトを組むとともに、原作者を捜した。

ところが、これがまたとんでもない人物だった。

仮に Dr. K としておこう。
まず、彼の受験成績である。

合格大学(推薦含む・なおセンター試験得点率は 96%)

慶応義塾大学医学部医学科

慶応義塾大学理工学部

慶応義塾大学文学部

慶応義塾大学経済学部

慶応義塾大学文学部

東京大学文科Ⅱ類

早稲田大学法学部

早稲田大学政治経済学部政治学科

早稲田大学商学部

※某超一流高校を歴代最高成績で卒業

蛇足だが、英語が得意なら、文系理系関係ないということ。

なおここでは詳述できないが、彼が大学在学中にクリアしたいいくつかのその他の試験はいずれも、上記の大学合格レベルをはるかに凌駕するほどの難関なもの、最高の難易度を誇る試験とされているものである(繰り返すが、多くの日本のエリートにとって、大学入試は全くの通過点にしか過ぎない)。

ここでは、きわめて重要なある仕事についている、とだけ指摘しておこう、とにかく超エリート中のエリートである。おそらく今後、歴史の重要な局面でスポットライトを浴びるのではないだろうか。

そして本人は、私がこの話を持ちかけた時、自身の受験時代のことを懐かしむと同時に、こちらの執拗な説得と熱意に、ついに利用を承諾してくれたのである。

★語呂合わせで英語の偏差値 90!

ところで。

同学年のものからは数十万人にひとりの受験の天才と畏怖されたこの人物が、数万語にもわたる英単語を、まずは語呂合わせで覚えていた。

まあ本の中身を読んでもらうとわかるが、「へんてこな語呂の中身と、彼の受験の実績とのギャップの激しさ」——この事実は率直に言って驚きである。

ちょっと秘密を知って、思わず笑ってしまうかもしれないし、少なくともえらい親しみを感じてしまう。

「こんなやつ、オレたちと同じじゃん」「オレでもできそう」とも思えよう。

「実はけっこうアホウちゃうんか」とまで思うかもしれない(ほんとにただのアホかもしれない)。

しかし聞くとところによれば、時間のない受験生の時でもあり、これらの語呂合わせは1語わずか数秒で作った、ということだ。

そう聞くと、もうこの人の頭の構造はやはりわかりませーん、ということになる。ただ彼は、事実としてこの方法により、トータル万単位の英単語を自由に操り、就職試験(しつこいようだが詳細はお話しできない)まで含むすべての「英語の」テストを、偏差値 80 とか 90 のレベルでクリアしてきたのである。

それをきちんとご認識いただきたい。

マンガ歴史本とか語呂合わせの歴史年代記憶法、パフォーマンス付きビデオなんかをすべて否定してきた、「まじめ」な君。

ストレスたまらないか？ 勉強楽しいか？ 禁欲的すぎないかい？

以下では、この勉強法がなぜ徹底的に優れたものであるかをご説明しよう。

【本書のすごい特色】

★頭脳をリラックスさせるのが最大のポイント

勉強法といえば、正攻法のみはアブナイ。

まず、勉強法が従来の理屈一辺倒、左脳のみ of 徹底的な活用からはほど遠いものであるという点。

どの短文も読めばわかるが、しょうもないものばかりだ。よくて「マーフィーの法則」程度、へたすりや質の悪い猥談だ。

短文自体、人生の若干の教養にはなることはあっても(???)、受験にはなんのこっちゃでまるで関連がない。

しかし、このくだらない短文が、実に面白い。

題材も興味あるものであろう。

別に覚えたくないけど、一度聞いたら忘れられないだろう。

少なくとも、ストレスにはほど遠いほど俗っぽい。

「くだらない」と笑い飛ばせるが、つい読んでしまう。

我々はこの点に賭けたのだ。

君たち自身のことを振り返ってもらえばわかる。

記憶というものは、頭脳のリラックスがきわめて重要である。

「ああ、これだけ覚えねば」と作業が苦痛なら、それはプレッシャーとなりストレスとなる。

反対に、興味の湧くこと、面白いこと、楽しいこと、何かに関連付けられること、視覚に訴えること。

これらは労せずして非常に記憶しやすいといえる。

大脳生理学でも繰り返し証明されていることである。

優れた語呂合わせは、以上の条件をすべて満たしており、英単語の最強の記憶法であることは間違いない。

なお他の類書にはない特色は、最後の視覚への配慮である。

日本語と英語と別々に覚えていたのでは、視覚に訴え

ない。

この本では英単語を日本語化して、記憶すべき短文中に組み込んだのである。

これで読者は、記憶すべき文は1文のみ。

しかも視覚から入るようにきわめてビジュアルにデザインされた、2色刷りのものを覚えればよいことになった。

読者諸君の頭に、この1文が絶対目に浮かぶのは間違いない。

もはや理論でなく、言語でなく、ほとんど絵を見るような感覚で覚えられるのだ。理屈を忘れても大丈夫だ。

【活用法はゴロゴロ寝ころんで】

★少年ジャンプとおんなじノリで OK

さて、実際の活用法である。

我々としては、極力、プレッシャーと無縁の方法で記憶願いたい。

ゴロゴロ(語呂語呂)寝ころびながら、音楽聞きながら、通学途中で、おやつを食べる時、などにご利用願いたいのだ。

机に向かって鉛筆とノートを用意しないと勉強にならない科目とは違う。

覚えるのも、気張らずにやってほしい。リラックスだ。

達人になると、単語の意味が先にわかって、「そういえばこの意味はどういう語呂で覚えたんだっけ」となる。

これが最終目標だ。しかも必ず可能だ。

秘訣は繰り返しである。「繰り返し」がきわめて重要なのだ。

この本は楽しい。楽しいから何度も見たくなる。楽しいからいつでも「あれ何だったっけ」と内容を思い出したくなる。

つまりもっとも重要な「繰り返し」に対しての敷居、プレッシャーが著しく低い。

ゲラゲラ笑いながら、3回くらい通して流し読みしてくれれば覚えられる。

覚えようなんて思わず、いつのまにやら自然に覚えていた。

こうなるのを目指し、暇さえあれば本を開いて笑ってほしい。

イラストを眺めに、戻ってきてくれ。

漫才のようなヒントを読むために、本を開いてくれ。

「単語を覚えたのに、語呂が思い出せない」ことを目指してくれ。

語呂がその単語を記憶するきっかけとなれば十分なのだ。

とにかく覚えれば官軍の世界だ。

ただの単語の羅列本を考えてごらん。

本を開くだけで、プレッシャーと一大決心が要るではないか。

「無味乾燥でつまらないな」と思うことは否定できまい。

この本にはそれがない。

何度でも、マンガを読むような、三流週刊誌を読むような気楽さで読める。

「少年ジャンプ」の横に置いてくれ。

【他の学習法との比較】

★なぜ、あの学習法ではダメなのか

☞「出る順」物との比較

ここで、他の単語学習法との比較をもうひとつ。

読者諸君は、単語の習得に日常、苦しんでいるからこ

そ、この本を手にとってくれたのだと思う。

いままで何を試したか。

いわゆる「出る順」単語集の1ページ目からの丸覚え。

お疲れさま(一昔前なら、辞書を食べたそうだ)。

勉強してるそばから、3ページ前の単語を忘れていて不安によく耐えたね。

ただ大抵の人は20~30ページ目ぐらいの単語で挫折したはずだ(よって最初の数頁の単語だけは異様に詳しい受験生が多い)。

運よくその本を2回、3回と繰り返せたとしても、ほとんど自分の記憶の保持の悪さにやる気をなくしたと思う。

語呂合わせは、時間が経過してからの記憶の定着率という点で群を抜く。

しかも2度目、3度目の復習が実に早く済む。

学習した語数分は覚えているという確信が持てるし、それをすぐ試せる。忘れてるかもしれないという不安がないのだ。

さあ今日からは、ストレスばかりで成果の少ない、二〇三高地への突撃のごとき学習法とはおさらばだ。

👉「語源法」との比較

続いて語源法。

単語を分割し、ラテン語の語源から推理するやつだ。

個人的には好きである。実は結構、はまりました。

特に最初は単語記憶の魔法の杖かと思った。

でも、だめである。

非常に簡単な単語、構造が単純な単語にしか効果がない。

単語が上級化するにしたがい、語源部分も特殊になる。

ほとんど単語の数と記憶すべき語源の数が近くなる。

語源そのものからさらに接頭、接尾語等を加えて意味を類推していくと、効率がものすごく悪い。

そのものを覚えたほうが早いのだ。

それにちょっと強引な類推も多すぎる。こじつけじゃないか、と思うほどだ。

時間のない受験生には、効率的ではない。

趣味としておすすめする。

👉「長文法」との比較

長文法。悪くない。

でも単語学習は「意識して、繰り返す」のが重要だ。

受験前に読める長文数を考えてごらん。

今日、長文で学んだ単語を次はいつ学ぶのか。

繰り返せないよ。

復習するのにも、いちいち長文を読みなおすかい？

長文学習はもちろん必要だ。でも必ずしも単語学習の時間ではない。並行して単語単独の学習をおすすめする。

【収録単語はこうして選択した】

★掲載単語もまさにピカイチ！

さて、諸君は「この学習法の有効性は十分わかった。しかし、この学習法に賭けて、必要単語すべてマスターできるのだろうか」という不安があるに違いない。

大丈夫だ。

前述したとおり、原作の語呂で記憶できる英単語は万のレベルである。

原作では、受験に必要なほとんどすべての英単語に、語呂をつけられる。その恐るべき威力はすでに必修編で実証された。しかも今後、基礎編、最難語編(仮題)が、続々刊行される。

このシリーズに安心してついてきてくれ。

★受験必須単語を完全網羅

なお、以下で述べるように、この第2作は受験生としての最大公約数をねらったレベルである前半部分と、英語を得点源とし、一流大学合格を目標とするレベルの後半部分からなる。

よって、現在大学受験を考えている人は、この本のマスターが合否の分かれ目となる。

ここで、この本の掲載単語のレベルに触れておこう。

限られたページの中で刊行することを考え、以下のレベルを意識した。

1. いわゆる大学受験向け「標準編」と「上級編」と考えてもらいたい。

高校用学習指導要領、英語の教科書、あるいは辞書での高校時までの学習指定単語が基本である。

まずこれがデータベースの基礎となった。

2. さらに大学受験での実績による「出る順」でのデータベースの追加・作成を行なった。

その後、中学で記憶が必須とされている単語（および高校1年までで必須のうち簡易なもの）は原則として除外した。

なお、データベース作成は、OCR、PC利用により、過去13年間の原則としてすべての大学入試問題を対象とした。

3. また、現在刊行されている多数の受験向け英単語集に掲載のない単語は原則として除外した。

つまり、結論からいうと、本書独自の単語選択はできるだけ避けた。

実際に繰り返し出題され、しかも、世の中でよく出ると

いわれている、という「いわゆる定番単語」を中心として選択したのである。

だから決して「語呂にしやすいもの」を選んだわけではない(むしろ語呂にできないものはないのだ)。

なおこれだけでは、簡単で無難な単語をセレクトしたように思うかもしれない。

しかし中身を見てもらえばわかるが、いずれも苦労して、意識して覚える、いわゆる「単語学習向けの単語」である。

レベルとしては、1200 から 4500 語レベル(いわゆる市販の英単語集でいうところの)である。

歯ごたえのある、一番覚えがいのある、そして差がつきやすいレベルである。

今回も原作の英単語の語呂はほぼ無尽蔵にあるだけに、単語のセレクトには大変苦心した。

それだけに、その選択には強い自信を持っている。

全単語、無駄は一つもない。しっかり覚えてほしい。

なお、この本の後半部分は上記に加え、他の受験生に「差をつける」ことも相当意識している。当然、単語の出題実績や重要度、合否のカギの度合を検討しつくしたうえでセレクトしたものだから、心配はない。ここが合否の分かれ目と思って、きっちりマスターしてほしい。

さらにこの本は、「英検2～1級」「TOEFL」「TOEIC」「通訳ガイド」「国連英検」「公務員試験」などの受験にも十分、使用に耐えうるものとなっている。大学受験終了後も、愛用してほしい。

★笑って第一志望に入ろう！

なお、個々の単語の意味であるが、覚えるべき意味は、受験向けとしてもっとも重要なものである。

下の単語の解説に、他の意味なども出ているが、メインは語呂中の意味である。安心して語呂を丸ごと覚えてもらいたい。

以上、長々と書いたが、結局は「今後もこのシリーズ一本で、英語を読者の得意科目にさせたい」というのが我々の希望である。

苦痛であった英語学習を、漫才やマンガと一気に同じにしてしまえ、ということだ。

楽しくなくちゃ勉強じゃない。

笑って、第一志望に入ろう。

最後になったが、プロジェクトのメンバー、原作者、出版関係者の方々には大変お世話になった。

アート担当者、単語セレクト担当者、イラストレーターには無理なお願いを繰り返したにもかかわらず、おつき合いいただいて大変感謝している。

また、中経出版の担当の各氏には、これ以上ないほどのご協力・ご支援をいただいた。コンピュータ・オペレーションから進行管理、あるいは内容に踏み込んだ適切なアドバイスまで、陰に陽にすべてに関して、実に有益なご助力をいただいた。ここまでこられたのも彼らの優秀さ、熱意、協力のお陰である。

なお、本書に関しての読者のみなさんからのご感想・ご意見を心よりお待ちしております。宛先は中経出版内TKO project 又は Dr. K まで。

1995年11月

TKO project
with KE I O-MED I X &Dr. K

※以下は書籍版「ゴロV 入門英単語」(本書「上級編」とは違います)発刊当時の前書き、目次、その他エッセイなどをそのまま転載しています。

ですので、書名、レベル等が多少、異なっていますので、電子版の前書き(上記記述)をご参照ください。

著者からの御挨拶、この本の使い方・特徴

初めて私たちの本をご覧になっていただいた方々も、再びお会いした読者の方々も、こんにちは。私たちはゴロあわせで記憶する受験学習参考書である「Vシリーズ」の作者集団、Dr.K & TKO プロジェクトです。私たちの紹介は本のカバーか最終ページをご覧いただくとして、さっそくQ&A方式でこの本のご案内をしましょう。

Q:よく知らない著作者だけど、今までどんな参考書を執筆してきたの？

A:では、我々の過去の大学受験,TOEIC 向け作品全9冊をご紹介します。

●**ゴロで覚えるV英単語 1200**

KK ベストセラーズから出版

●**ゴロあわせ合格英単Vワード**

基本・必修・上級・完結編 4冊中経出版

●**ゴロあわせ合格英熟Vイディオム** 中経出版

●**Dr.K のゴロで覚える古文V単語 312**

KK ベストセラーズ

●**Dr.K の直観で覚える世界史V用語 600,同・日本史V用語 600** 文英堂

これらの学習参考書はおかげ様で発売後わずか数年で増刷延べ約70回、数十万人の方々にご利用いただきました。この場で御礼申し上げます。

Q: この本はVワードやゴロ 1200 などの既刊の本と内容が重ならないの？

A: もちろん今回もVワードやゴロ 1200 など私たちの既刊英単語集とは全く重複していません。ゴロあわせにしている英単語は全て異なります(ごく一部の多義語で異なる意味をゴロあわせにしたものは、「英単語とその意味」の全く違う組み合わせですから実質的には完全に異なるものです。ゴロあわせがある英単語以外の部分＝派生語は一部重複します)。従って既にVワード、ゴロ 1200 など私たちの既刊の英単語本を使用している読者も、この本は重複しませんので安心して全てを新たに覚えて下さい。

Q: この1冊でどのくらいの単語が覚えられるの？

A: 英単語とその意味として 670 組、派生語合わせ約 1300 語になります。

Q: 英単語は既に 5 冊発刊されて、ゴロあわせも約 3,100 語分も出版されている。今回で 3,800 語近くになるけど多すぎない？

A: まずお断りしておきたいのは一口に約 3,100 単語といっても、「英単語と意味の組み合わせ」が 3,100 組(一ゴロに複数の意味を含む場合を除く)なのです。つまり多義語は全ての必要とされる意味を記憶できるよう、ゴロあわせの「組」を何組も作成しているのです(中には 5 組以上作成されている英単語もいくつもあります)。ですからこれまでの 3,100「組」は決して 3,100「単語」ではありません。大学受験に必要な「英単語と意味の組み合わせ」が、仮に英単語数では 3,000 語としても、それらは多義語を非常に多く含みますから、単語の意味も合わせた組数で見れば何倍にもなるのです。ですから今回で 3,800「組」となってもまだ万全とは言えません。

Q: Vシリーズの英単語は既に5冊発刊されているのに、なぜ、今回また新たに執筆されたの？

A: まず一つは、シリーズ全体で今まで必ずしも十分カバーしきれていなかった一部の「**基本英単語**」の**徹底的な補強、強化を行うため**です。これは、①Vシリーズのベストセラー化とともに広がった読者レベルの**基本単語への強いニーズが顕在化した**、②広範囲に支持されている英単語集の多くが、基本単語用として別冊扱いにした本を発行してきているので、それらの範囲もカバーする必要があった、などの理由によります。

二つ目は基本単語なのに様々な意味を持つ「**多義語の十分なカバー**」のためです。近年の大学受験、特に国立大学は、一見したところ平易な単語を多用してはいます。が、いざ訳そうとすると、基本単語でもその単語のかなり深い第2、第3の意味を知らないと言えないという「**差がつく深い単語知識**」を求めてきています。これは、入試は選抜試験であること、一般社会からの「一見した」難問・奇問への非難をかわすことの微妙なバランスの結果かもしれません。よって難易度の高い難単語より、**基本単語の見落としがちな第2、第3の意味を十分にカバーする事に努めました**。

三つ目は「**経年による、時代やニーズの変化**」とこれに**対応した追加のため**です。Vワードの初の発刊からはや9年が経ちます。メジャーな単語集も大幅に単語を入れ替えるなど、様々な大改訂を数年に一度はしています。言語は生き物です。入試の傾向や流行、トピックも微妙に変化します。これらに合わせることは必然です。つまり**最新データにあわせて再検討した結果、さらに加えるべき英単語と意味を加えた**のです。

四つ目は大変有難いことに、またまた「**極めて多くの読者からの新作リクエストがあったから**」です。短大や比較的易しい私大受験者から東大京大、英検一級やTOEIC900 目標者まで、レベルの大変幅広い非常に多くの読者から、悲鳴にも近い新作へのご要望をいただきました。「名著とされる単語本でも 1、2 冊しかなく、必要語数をカバーできない!」「超基本単語から最難関単語までとにかくVシリーズと心申したい」との声だけでなく、「自分の受験には間に合わないかもしれないが、後輩たちのためにぜひ!」との声も多く、大変励まされました。

Q: この本の掲載英単語のレベルはどのくらい?

A: 以下に、この本を含む全ての**既刊分の「章(I~IV)別の掲載単語レベル」(中学生用基本単語除く)**を表にしてみました。きわめて大まかな概念レベルですので、個々の単語その他には大きな変動があります(「入門」がこの本を指し I~IV が章を指します)。

Vワード level	単語 level	偏差 値	TOEI C	英検	目標大学
入門 I	400	42	360	3 級	
基本 I	600	43	380	3 級	
基本 II	800	44	400	3 級	高校 1 年 程度
入門 II	1000	45	420	準 2 級	
基本 III	1200	46	440	準 2 級	
ゴロ 1200 I	1400	47	460	準 2 級	高校 2 年 程度
基本 IV	1600	48	480	準 2 級	

必修Ⅰ	1800	49	500	準2級	
入門Ⅲ	2000	50	520	準2級	
必修Ⅱ	2200	52	540	2級	高卒初級程度
必修Ⅲ	2400	54	560	2級	
入門Ⅳ	2600	56	580	2級	高卒中級程度
ゴロ1200Ⅱ	2800	58	600	2級	
ゴロ1200Ⅲ	3000	60	625	2級	大東亜帝国
必修Ⅳ	3300	62	650	2級	日東専駒
上級Ⅰ	3600	64	675	2級	MARCH
ゴロ1200Ⅳ	4000	66	700	準1級	関関同立
上級Ⅱ	4400	68	725	準1級	旧帝大
上級Ⅲ	4800	70	750	準1級	一橋東工大
上級Ⅳ	5200	72	775	準1級	国立医学部
完結Ⅰ	5600	74	800	準1級	東大京大
完結Ⅱ	6000	76	825	準1級	早慶上智※
完結Ⅲ	6400	78	850	1級	
完結Ⅳ	6800	80	875	1級	

※早慶上智は学部により単語レベルが特に高い。

なお、この本を全てクリアすれば、基本英単語は勿論、

以下のようなハイレベル大学受験英単語も楽々こなせるようになります。すごいぞ、君！

coherent, deteriorate, devastate, simultaneous, intrigue, hypothesis, cohesive, ingredient, abuse,

accommodate (×3), comprehensive (×3), stiff (×4), shed (×4), addiction…

Q: 他のVシリーズとの使い分けはどうすればいいの？やる順番は？

A: 基本単語から最難関単語まで全てVシリーズでじっくり記憶したい人は、「基本編」と「入門(この本)」→「必修編」と「ゴロ 1200」→「イディオム」→「上級編」→「完結編」の順で学習してください。全ての大学受験生は上級編の第Ⅱ章レベルまでは全部必ず覚えてください。単語のレベル的には、この本はVワードの上級編や完結編より前に学習したほうがベターです(必修編やゴロ 1200 のレベルは一部近いものがあります)。

Q: どうやって単語とその意味をセレクトしたの？

A: 今回は思い切って 1999 年以降の最新メジャー大学入試問題、同 TOEIC 等資格試験向けの重要「基礎」英単語のうち、双方に重複している英単語だけをセレクト。ですから入試、TOEIC どちらにも完全に通用します。

Q: 英単熟語集では異例中の異例である7分冊。本当に英単語のセレクトは妥当なの？

A: まず、皆さんがこの本に辿りつくまでに、某 D、ST、SD、TT、TO といった「超メジャー単語集」をきつと何冊もお買い上げのことと思います。これらの英単語集を机の上に並べて各々の掲載英単語を比べてみてください。どうです？定評のある各々の英単語集に掲載されている実際の掲載単語のあまりの違いぶりに唖然・茫然としませんか？あるいは非常にメジャーな多義英単語でも、

各々の単語集が掲載している意味や数が相当異なっていますか？コンピューターを使って単語を選択したとしても、これほどまでに異なった単語が掲載されてしまうほど、「必要な英単語」の選択は困難なのです（その差異こそがある意味、各社の腕の見せ所ではありますが）。しかしこれでは、メジャーな英単語集のうちどれか一冊しか学習しなかった場合、試験問題がそこから出るよう天に祈るだけになってしまいます。かといって、複数の英単語集を学習すれば、重複しているものは1回でいいのに無駄に何度も見直させられることになるし…。各々の掲載単語がこれほど異なっている以上、**今みなさんが求めている単語集は、極端な話、超メジャー単語集を5冊ぐらいまとめて再編集、重複分は省き、全てを重要度、頻度順に並べ替えた本ではありませんか？そのニーズに応えられるのが、「究極の単語集」と化したVシリーズなのです。**

では今度は、そのお手持ちの複数の英単語集の掲載単語と当シリーズの単語を比較してみてください。「あれ？**自分が主として使用中の英単語集に未掲載の英単語で、なおかつVシリーズに掲載されている単語は、他のメジャー英単語集に当たり前のようにバッチリ載っているじゃないか！**」。危ない、危ない。他の受験生に後れを取るところでした。当シリーズはたしかに7分冊になってしまいましたが、内容は全く重複していません。しかしながら多くの英単語集（10冊以上）を、改定版も含め完全にウォッチ、フォローしています。つまり、**別記したように難易度順にやれば、安心してこの一シリーズだけで学習を深化・完結できる**というわけです。

Q: 今回の「入門英単語」をはじめとするVシリーズ全体は、他のゴロあわせ本とはどう違うの？

A: 以下、列記しましょう。

●**類書でダントツの単語のカバー率。**この本で英単熟語ゴロあわせトータル約 4,300 語、派生語を含めて約 7,200 語に達しました。**7 分冊だからこぞできるこの余裕で、基本から応用単語まで全てカバー、多義語も意味別に何度でもゴロあわせを作成。**よって「ゴローつに意味は原則一つ、長すぎるゴロを回避」「入試向けの別の**要注意な意味も割愛しない**」「基本レベルの意味はもちろん、高偏差値を目指すための単語や意味も十分にカバー、**どんなレベルに至ってもずっと付き合える**」ことに！

●**ゴロの質が圧倒的に高い。**つまり、覚えやすく自然な無理の無いゴロである。ゴロあわせ本の価値、ポイントは「ゴロがどれくらい覚えやすいか」です。**不自然、下手なゴロで記憶するくらいなら通常の記憶法のほうがラクです。**自信のゴロです。比べてみてください。誰もが指摘するVシリーズの最大の価値です。

●**現在、発刊されているゴロあわせ本の中では、圧倒的に最も売れているシリーズである。**

●ゴロあわせ「だけ」書いて放りっぱなしにしてない。その**ゴロ文の、非常に具体的な情景をはっきりと書き込んでいる。**この内容が面白いので無理なく学習を続けられ、すぐに思い出せるし、復習もとてもラク。ゴロあわせ本でもつまらない本は続かない。

●**イディオムもある。**英熟語のゴロあわせは作るのが非常に困難でゴマカシがききません。実際他のシリーズではほとんど見ませんが、地力が違う Dr.K だからこそ出来たのであり「**底力の違い**」と言えましょう。だから古文や歴史などの他科目まで通用するのです。

●派生語を効率よく網羅、単語のゴロ以外の他の意味も詳細に掲載。

●配列が絶妙。まず最初に、赤太字ゴシックで英単語とその意味を「日本語文」として読めるように配置。この「英単語を目で読んでいながら日本語文のゴロを口にする」ような記述法はこのシリーズだけです（事実上の著作権）。

Q: 単語の意味は覚えていても、ゴロあわせを忘れてしまうのだけど。

A: 全然OK。目標は「ゴロは忘れて単語は記憶」です。きっかけとして使っていただければ十分です。当シリーズのゴロあわせ自体の価値は言うまでもありませんが、シリーズ全体で既に計 7 冊にもなったことから、通常の英単語集としても、きわめて深度の深い価値のあるものとなりました。無論、知っている単語までわざわざゴロあわせを覚える必要はありません。何周も学習するうちに自然と身につきます。大丈夫！任せなさい！

Q: 掲載されている派生語や英単語のゴロがあるもの以外の意味は、どうやって覚えるの？

A: 無理にその場で記憶する必要はなく、繰り返すうちに大体頭に入ります。ゴロ以外は読むだけにして、ゴロあわせの記憶に集中してください！

Q: 結局、どういうふうに勉強するのがいいの？

A: 重要なのは、①とにかくVシリーズを信じること。多くの先輩たちの成功談を信じること。②繰り返す回数が勝負であること(最低 3 回以上目標!)。③途中で止めないこと。この 3 点です。勉強するほど単語選択にもゴロの質にも感銘するでしょう。

Q: ゴロあわせで記憶なんて、邪道だし誰もやっていないのでは？

A: 驚くべきことに、ゴロあわせの各種英単語集は 30 年来の大ベストセラーです。各種計で既に延べ数百万人分の売上実績があり、なおかつ近々累計延べ千万人の利用を超えるのは確実です。東大受験から TOEIC900 点まで、日本人は皆、ゴロあわせで英単語を乗り切ってきた、と言ってもいいくらいです。表面的にあまり話題になっていないのは、隠れて長時間勉強している人が「すごく勉強してる！」と決して言わない理由に似ています。最強の勉強法を教えたくないし、ゴロを使っていないフリをしたほうがカッコイイですからね。

Q: 他の本で使った赤シートが透けてしまう。どうしたらいい？

A: 何枚かを二枚、三枚重ねにするか、折り曲げて使ってください(シート対応より赤印刷のインパクトを優先しています)。

Q: まだ足りない。もっとゴロあわせ作って！ CD や DVD もお願い！

A: Dr.K のゴロあわせはまだまだあるので、ご期待に添えるよう努力したいと考えています。なお、各通販サイト(アマゾン、イーエスブックス、楽天ブックス等)に読者の感想を書き込む欄がありますから、そのようなご意見、ご感想もお寄せいただければ幸いです(もちろんご批判、ご叱咤でも構いません)。ゴロあわせ学習法は正直言って食わず嫌いの方が非常に多いのです。が、少し学習すればいかに効果が大きいかは何冊もお買い上げいただいている皆さんだけが知っていることです。**多くの方にその良さを指摘いただければ、続編、派生商品など更なる発展に次々とつながっていきます。** よろしくお願ひします。

Q: 作者、編著者たちのメールやホームページってあるの？

A: **Dr.K & TKO プロジェクトのホームページがあります。**
アドレスは <http://homepage3.nifty.com/drk/index.htm>
ですが、移転した場合、検索サイトで「Vワード、ゴロあわせ、英単」などのキーワードで検索してください。また、メールは drkdrk@yahoo.co.jp です。ご感想など大歓迎ですが、お返事等は原則としてご容赦ください。なお、HPや新作本に転載可能なご感想についてはぜひその旨をお書き添えください。

Q: 近くの書店で売り切れだったんだけど、どうすればいい？

A: 近くの書店にない場合は、アマゾンやイーエスブックス等のネット通販サイトが便利です。勿論、各書店で注文も出来ますのでご注文を！

勉強は質より量です。なぜなら方法論の習得も含め、まず勉強「量」を確保しないと、質も決して磨かれてこないからです。悩み苦しみ、大量の犠牲を払う中でこそ、自分だけの最高の「質」に目覚めることができます。某マラソン金メダル選手の「練習で走った距離は自分を絶対に裏切らない」という言葉を最後に贈り、皆様のご健闘をお祈りします。

Dr.K & TKO プロジェクト

著者紹介

記憶術のカリスマ「Dr.K」(慶大医、東大文Ⅱなど合格、さらに某超々難関国家試験・資格試験にも合格)の秘伝の作品を世に送り出した日本最強の頭脳集団で、東大・慶大(医)出身者有志が結集した団体。彼らは、各々が受験生であった当時、数十万人が挑んだ全国模試で一桁、二桁台の順位を常に維持したという精鋭たちである。当然、この集団は教育界・受験界にふだんはかかわりを持たず、彼らを必要とする世界中のさまざまな分野における「エリート」として多忙を極めている。しかし「Vシリーズ」を企画・進行するときには、メンバーは再び集まり、受験生のために力を合わせ、そのノウハウを惜しみなく開示するのである。この頭脳集団の名の由来は、テクニカル・ノックアウト(ダウンもさせてもらえないほどのワンサイドマッチを、見かねたレフリーがノックアウトを宣告して試合を終わらせること)のTKOからきている(異説あり)。ラッキーパンチでの勝利ではなく、完膚無きまでに試験を打ちのめして勝利しよう!

主な著書に、『ゴロあわせ合格英単Vワード』(基本編、必修編、上級編、完結編の全4冊)、『ゴロあわせ合格英熟Vイディオム』(以上は中経出版刊)、『ゴロで覚えるV英単語 1200』、『Dr.K のゴロで覚える古文 V 単語 312』(以上は KK ベストセラーズ刊)『Dr.K の直観で覚える世界史V用語 600』、『同・日本史V用語 600』(以上は文英堂刊)。なお、この本を含む全ての既刊英単語集の内容は重複していないので、これまでに出版された全ての英単語集をレベル順に学習するよう、おすすめする。

Dr.K & TKO プロジェクトのホームページは <http://homepage3.nifty.com/drk/index.htm> です。今後、ホームページを引っ越す場合があるかもしれませんが、

その際は検索サイトで「Vワード、ゴロあわせ、英単」などのキーワードで検索してください。また、メールアドレスは drkdrk@yahoo.co.jp です。

各章扉エッセイ

Dr.K&TKO プロジェクトの「受験心得」1~4

一. 24 時間勉強せよ。

天才とは長期に大量に努力できる人のことである。「毎日、最低 16 時間は勉強したな」「高2、高3の2年間で合計4時間しか遊ばなかった」(某東大理Ⅲ、文Ⅰ、慶大医合格者たちの本音)。24 時間勉強するには食事、風呂、トイレ、移動、睡眠中などの活用がカギ。参考書や単語帳を手に出出来ない場所では、頭の中を常に復習で満たせ。昨日の授業からさかのぼって過去へと順番に思い出せ。脳内で、英作文、歴史の論述、数学公式の思い出しなどをしてみよ。睡眠中は、ラジカセで自作のエンドレステープを耳元で再生しても良い。夢の中でも勉強できるような意志と気合を持ちたまえ(これは 100%とは言えんが…(笑))。

一. 365 日勉強せよ。

大晦日、正月、夏休み、日祝日こそ差が出るチャンスである。嬉々として勉強せよ。諸君らが取り組んでいるのは「競争」試験なのである。

一. 犠牲に出来るものは全て犠牲にせよ。

東大や医学部の(現役)合格者は、小学生の時から土日も夏休みも正月も塾通いで通し、全てを受験勉強に賭けている。部活、趣味、恋愛、家族団らん、その他の俗に言う「青春」全般。そういった通俗的な楽しみなど易々と捨てている(無論、例外はあるが、確率的に無視できるほど少ない)。人生観にもかかわるので軽々にはお勧めできないが、もし迷ったり悩んでいるのなら、受験以外は思い切って全部捨てよ。潔く「全部」だ。「モノより思い出。『より』合格！」。

一. 偽りの天才に惑わされるな。

「恋も部活も一生懸命やり遂げました」「勉強は集中していたから一日三時間だけ」。得意げにこう語る合格者の体験記を無視せよ。合格すれば何とでも言える。彼の合格校はその分野で最高の大学か？志望そのものを妥協したのでは？自分を天才に見せようと誇張してないか？「直前まで合格判定は D でしたが、最後の2ヶ月の追い込みで合格！」。こんなの、自分に関係あると思うな。宝くじに当たることを夢見ず、自分の合格の確率を冷徹に高めていくことだけに、集中して取り組み。

一. テレビは捨てよ。

受験最強の宿敵、テレビを捨てよ。自宅生は親に頼め。最低でも居間から撤去してもらい親の部屋や兄弟の部屋に移動してもらえ。文句を言われそうならこの本を見せよ(笑)。「DVD は見たいから」とか言うなら、アンテナや接続線を捨てよ。テレビよりマシだが、FM,AM も集中力をそぐ。HD プレーヤーにお気に入りの洋楽か歌詞無し音楽を10000曲入れて、BGMに流しておくのが一番良い。

一. 受験への取り組みは今後の人生の基礎、土台となることと心得よ。

「集中して」「全力で」「全てを賭けて」「決して諦めず」「粘りに粘って」という体験は、受験勉強以外ではそうそう出来るものではない。将来この体験は、企業内・企業間での激烈な競争に勝ち抜く、あるいは司法試験をはじめとする各種の超難関資格試験受験に耐えうる、気力・体力・ノウハウを蓄積させることにきっと役立つ。人生における、勤勉さ、誠実さ、不屈の精神力といった重要な資質を育んでくれる。ベストを尽くすことの楽しさ・気持ちよさを味わえる貴重な経験を与えてくれるのだ。

一. スランプや不安は勉強することでしか乗り越えられないと心得よ。

悩む暇があったら勉強せよ。ストレスが溜まりに溜まっても、不安が積もりに積もっても、さらにいっそう勉強することでのみ解決する！と心得よ。一科目が飽きたら他の科目、一科目中のある項目が飽きたら別の章の別の項目を勉強せよ。30分でやる気の喪失や飽きがきても、30分ごとに次々と学習対象を変えていけばよい。時間がたつて戻ってみれば、行き詰った項目も意外に簡単に分かったりするものである。

一. 受験の損得を考えよ。

「いくら払ってでも合格したいか」「合格したら俗世間的な利益はどのくらい得られるのか」「どれくらい、異性にモテるようになるか」「一時間の勉強が将来、いくらになるか」。損得を計算し、動機付けに役立てよ。

一. 家で勉強できない人は、自習室、書館、喫茶店、ファミレスを転々とせよ。

家で勉強がはかどらないのは、家にあるマンガ、本、ベッド、テレビ、ラジオ、自分の趣味のグッズや、家族との会話などのせいである。それらから離れた環境に身をおけばよい。ただし他人の目が全く無いと意外と勉強しなかったりする。上記の場所だと、利用時間が限られているのも良い。

一. 受験勉強はモラトリアムである。

「人生とは」「幸福とは」からはじまって、人生に悩みは尽きない。しかししたいの悩みはこの先悩む時間などいくらでも確保できるものである。とりあえず、深遠かつ深刻な悩みは後の楽しみとして「措(お)いといて」、今は受験勉強に集中しよう。

一. 強く、強く、強く、もっと激しく強く、心底、合格を求めよ!

まだまだまだまだ足りない! 「greed」こそ生命の根源的本質である。求める力、意志が強いほうが、最後は勝つ! 求めよ、さらば与えられん!

私はどんな試験でも、合否の掲示板を見に行く時間帯は夕方、それも人がまばらになってから、と決めていた。合格者の中に自分の名前を見つけたとき、幸福感に抱かれながら、静寂に包まれたオレンジ色の夕日を見上げる。至高の輝きを放つ、生涯忘れえぬほど美しい夕日である…。

カバー折り返し前ページの PR 文

この本＝「ゴロ V 入門英単語」の、ココだけのスゴイ秘密！

- 一. 自然で愉快的なゴロあわせ、豊富なイラスト、適確な単語選択が特色の、類書で最も売れている英単語の V シリーズの新刊！
- 一. 普通の単語集を何冊買っても途中で投げ出してしまった君でも、これなら楽々最後まで覚えられる！スイスイ進む！
- 一. 「これってほんとに参考書？」。随所に光る高い娯楽性が、飽きのこない持続性と集中力、リラックスを生む！
- 一. 伝説のベストセラー、「V ワード(全4冊)」、「ゴロで覚える V 英単語 1200」と単語・内容は重複しないので、安心して覚えられる！
- 一. 今回は、基礎単語の徹底的な補強・強化を目指すと共に、多義語の重要な意味をいくつでも記憶できるよう単語をセレクト！
- 一. 大学受験はもちろん、TOEIC、英検にも十分対応！永久保存版！
- 一. 続々と届く体験者たちの成功談に続け！実績が、売り上げが、伝統が物語る、圧倒的効果！
- 一. 原作はあの Dr.K(慶大医、東大文Ⅱ等合格)。彼の

体験的学習法なので効果は当然。

- 一. とにかく、数ページでいいからパラパラと読んでみて！読めばもう抜けられなくなる V シリーズワールドが君を待つ！